



秋の1コマを紹介します。

10月に入り、校門前の桜がチラホラと開花しました。暖かい陽気に勘違いをしたのでしょうか。

1年間で一番気持ちのいい季節、子どもたちの様子を紹介します。



(放課後サポーターのみなさん)



(中身のきれいな栗さがし)

栗に銀杏、実りの秋

大良には自然がいっぱい。放課後「どんぐり教室」で、1～3年生が栗拾いをしました。場所は歩いて1分の保育園の下、サポーターのみなさんが、栗を落とすしてくださり、子どもたちが楽しそうに拾いました。

また、1年生は生活科で銀杏を集めました。集めた銀杏は水でよく洗った後、乾燥させます。出来上がりが楽しみです。

このように、大良小の子どもたちは、ごく短に自然を感じるができます。素晴らしいことですね。

改めて、いつもお世話になっている皆様に感謝します。ありがとうございます。



(銀杏を拾って、洗います)

新米をおいしくいただきました！

9月1日、松本順次さんの田んぼで5、6年生が稲刈りをした新米で、5、6年生がおにぎりを作りました。松本さんが「食べてみて。」と届けてくださった米で、子どもたちが愛情を込めて握りました。

全校児童と職員に届けてくれたおにぎりは、さすが大良の新米、「おいし〜！」と評判でした。

来月にお米の販売も計画しています。おいしくて安い大良米ご協力よろしくお願いま〜す。



(どうぞ、召し上がれ)